

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R
東成瀬	0	0	0	0	0	0	4				4
稲川	0	0	0	0	0	0	0				0

楽天イーグルス稲川スタジアム



祝 初優勝! 全県大会へ

6/16-17 中学校総合体育大会

修正案を可決！

6月定例会議



予算特別委員会委員長報告

6月定例会議は、7日から20日までの14日間の審議期間で開催されました。

条例3件、同意案件1件、補正予算3件、契約締結1件、専決処分の報告など8件の合計16件を審議しました。議会最終日には予算特別委員会の審査を経て、一般会計補正予算に対する修正案が提出され起立採決の結果、賛成多数で可決されました。

なお、一般会計補正予算を除いた議案8件と議員発議を含む意見書など4件をすべて全会一致で原案のとおり、同意・可決しました。

2日目には一般質問が行われ、3議員が登壇し村政をただしました。

条例

◆改正

○個人情報保護条例の一部を改正

行政機関の保有する個人情報について、個人情報の定義の明確化と、要配慮個人情報の取り扱いの規定を定めるもの。

○国民健康保険税条例の一部を改正

国民健康保険の運営主体が県に移管されることに伴い、県の運営方針が示す賦課方式への改正と、国保税の算定に用いる税率を改正するもの。

○放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正

放課後児童支援員の要件を教職員法第4条に規定する「免許状を有する者」に明確化するもの。また、5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であつて、村長が適当と認められた者を加えるもの。

人事

○監査委員の選任

任期満了に伴う人事案件が提出され、全会一致で同意しました。

代表監査委員

吉田 正氏（田子内）※再任



（任期）平成30年7月1日から
平成34年6月30日まで

契約

○除雪ドーザ（14t級）購入

契約額 2158万9200円
相手方 コマツ秋田株式会社
横手支店
納入期限 平成30年11月30日

議案質疑

最終日となった20日の議案等に対する主な質疑を要約してお伝えします。

○国民健康保険税条例の一部を改正する条例

質問 7月には納付書が届くと思うが、改正内容について納税者にどのような方法で周知するのか。

答弁 納税通知書を配布する際に文書を付ける予定としている。

質問 国保税の税率改正は6月定例会議で行っているが、他町村も同様なのか。もっと早い時期にできないのか。

答弁 国保税の算定のため、所得の関係から民税が確定しないと算定できない。近隣町村も6月議会に上程している。



議案審議

○税条例等の一部を改正する条例

質問 たばこ税の引き上げは、1000本につき430円となるようだが、10月1日からは20本入り一箱いくらになるのか。

答弁 改正内容は、村のたばこ税分となっている。他に国・県分があり、国の説明では1本1円で一箱あたり20円の引き上げの見込みとなっている。

2議員が一身上の都合により議員辞職

5月7日付けで佐々木正夫議員、6月4日付けで佐々木健夫議員から、議員辞職願を提出された。佐々木正夫議員の辞職願は、5月10日に開催された第4回5月臨時会議で許可され、佐々木健夫議員の辞職願は、6月7日に開会された第5回6月定例会議において許可された。これにより、定員10名に対し2名が欠員になり、公職選挙法の規定により補欠選挙が執行されます。



佐々木 健夫 氏

在職期間 平成15年4月30日から
平成30年6月7日まで
15年2カ月



佐々木 正夫 氏

在職期間 平成11年4月30日から
平成30年5月10日まで
19年1カ月

【おくやみ】

佐々木健夫氏が7月12日、逝去されました。心からご冥福をお祈りいたします。

質疑白熱

6月定例会議 予算特別委員会(6月19日)

主な質疑の内容を要約してお知らせします。

平成30年度
一般会計補正予算(第2号)

歳 出

さわやかなるせ夢プラン支援
事業補助金

施設の利用状況は

質問 施設の利用状況や概要、利用者数など把握しているか。

答弁 全て利用されていて不足している状況である。ダム工事着工により観光客が増える予想し計画したという内容となっている。

質問 現在、ダム関係の方などは使用したりしていないわけですね。

答弁 キャンプ場の使用されている方の詳細までは把握していない。

地域還元はどのように

質問 要綱では地域還元(雇用や賃金等)が図られなければならぬとされているが。

答弁 施設、或いは事業が拡充することによって、当然地

公費を投じる必要性は

質問 会社の経営拡大に公費で補助を出さなければいけないのか。

答弁 補助金の見直し等を行う場合に参考にさせていたただく。

地域還元も図られると認識している。



バンガロー、避難小屋を整備し誘客を図る

村づくり活性化対策事業費の減額修正案を可決

歳入歳出それぞれ200万円を減額修正

予算特別委員会の審査において、委員長に対し委員から

《事業内容》

ぼよんの森オートキャンプ場にはバンガロー6棟、避難小屋1棟を建設し、「安心して利用できるキャンプ場」として誘客を図ることを目的とし、大のための助成金として計上された「さわやかなるせ夢プラン支援事業助成金」200万円を削除し、その財源としている財政調整基金繰入金200万円を減額する内容です。

《修正の理由》
観光を目的とした事業拡大と受け止めていたが、審査・質疑の中で、既存施設の利用状況も把握されていない。事業計画外の利用もあるような答弁内容。交付決定は本申請時に判断など不確かな部分もあり疑問が残る。また、議会への説明も不足している。

賛成6反対1の賛成多数で可決されました。

賛成6反対1の賛成多数で可決されました。

佐々木 悦 男 議員

新たな交通安全対策は

村長 成瀬ダム事業防犯及び環境関連対策連絡会議を組織



質問 ダム関連工事車両の増加に伴い①朝夕の通勤通学の時間帯②大型車両通過時③スビードオーバー車両の増加④椿川、手倉地区のカーブや道幅の狭い箇所等の通行等について新たな交通安全対策が必要と思うが、どのように考えているのか。

村、ダム工事事務所、本体工事施工業者、横手警察署等からなる、成瀬ダム事業防犯及び環境対策連絡会議を新たに組織し、より一層の交通安全対策と、村民の安全安心の為に全力で取り組んでまいりたい。



手倉地区国道改良工事（県事業）

村長 成瀬ダム工事調査安全協議会において、法定速度の厳守、朝の通勤通学時間帯の制限、走行危険箇所のマップ作成等の安全運行ルールを定め安全教育の徹底指導を図っている。今後、

質問 ダム完成後の観光等利用計画・関連施設要望についての取り組みはごまで進んでいるのか。

完成後の整備計画は

村長 ダム工事事務所としてダム周辺全体の環境整備について現在検討を進めている。水源地球整備計画を基本にダム周辺全体の整備計画を策定する予定になっており、現在作業中となっている。

質問 いろいろな機会を捉えて要望してもらいたいし、若者の意見を取り入れ、将来、負の遺産にならないよう慎重な検討を要望したい。

村長 若い人方の意見を反映させるためのワーキンググループを作っており、意見を重視している。計画は総合的に判断し、将来に禍根を残すことのないよう整備、計画していかねばならない。

質問 パークゴルフ場コース増設はコース増設計料が支払われているが、どのような計画なのか。現在のコース、グリーンの芝、排水の悪い箇所の改修計画はあるのか。村、指定管理者、パークゴルフ協会等の計画されている話し合いはいつ行うのか。

村長 新コース増設調査と概略設計をしたもので、村、指定管理者、パークゴルフ協会等との話し合いで示し協議する。現在芝の傷んでいる箇所、排水の悪い箇所は定期的に補修作業を行ってきているが、抜本的な改修を検討しなければならぬ事項だと理解している。話し合いについては6月26日に行い、そこで新設コースについても協議する。

その他の質問
防犯カメラの設置について

佐々木 正 利 議員



「水稲苗」発芽不良の原因は

村長 複合的に影響した可能性がある

質問 水稲苗の発芽不良について、村内でいろいろな情報が飛んでいる。作付を断念した農業者もあるようで、来年度以降の耕作放棄、耕作放棄地になりかねない問題だと危惧される。どのような原因が考えられるのか。

村長 原因が一点なのか、想定される原因が複合的に影響したものなのかは、調査結果を待っている状況である。

発芽工程の注意喚起は

質問 発芽工程について、個人の生産者に対して、注意喚起を農業総合指導センター、営農指導団体にいてなされていたか。

村長 個人の生産者に対して種子で販売する際には、予め使用された種子消毒剤の特性などを記載した説明書きに加えて、口頭での説明を添えながら対応してきたと聞いている。

中間説明会の開催は

質問 個人の生産者の方々に来年度以降、耕作していただく為にも早急な原因特定が必要だと思う。農業総合指導センター主導で中間説明会を開催する考えはあるか。

村長 この組織には、県やJA、農業生産法人とも参加しており、公表された原因を踏まえて農業総合指導センターが主体的に進めるのか、JAが中間報告会を計画するのか、今後具体的にその対応策も検討していきたい。

質問 営農指導する生産者団体からも多量の発芽不良の苗が出ており、作業工程から一定程度原因が特定できると思うが、農業総合指導センターに情報が入っていないか。



発芽不良により作付を断念した個人農家も…

その他の質問
人口減少問題について
国道397号線冬期閉鎖解除について

佐々木 修 議員

水稲苗不具合での村の対応は

村長 指導を強化していく必要がある



発芽不良の苗

質問 村の指定管理で運営の J A の水稲育苗事業不具合は、村民、農業、農地に関わる事で、村は当事者として役割を果たすべきではないか。

再問 今年はやはり異常で被害や、負担を感じている方は多くいる。村は指定管理者として、このままやり過ぎるのはあつてはならないのでは。

村長 J A、関係機関と連携を取りながら対応してきた。村としての原因調査は難しく、県や農業試験場など原因究明作業を進めている。また、農業生産法人や、個人の農業者が経営意欲を失わない最善の対応が必要。J A 側の説明も必須である。

村長 基本的な村の立場は、今回の発芽不良については、J A と農家の売買契約を結んだ商行為で、J A、農家それぞれが責任や役割を果たすが、第一義的と捉えている。J A は信頼回復への努力を急ぐ事、また村の指導センターとしても指導を強化していく必要がある。

観光パンフレットに掲載の神社について

質問 村の観光パンフレットに神社を掲載する目的は何が。パンフレットに掲載されている神社は、歴史的価値があり文化財と言っても良い。人口減少による地域事情を考えると、現状維持の保全、また訪問者への配慮など観光政策、文化財政策、活用、保全両面で村の関与を再検討する時期では。

観光資源としても重要で、今年には村政 130 年の節目でもあり、記念事業の一つとして捉え、具体的に考えたい。文化財として指定、保存及び活用も必要がある。

村長 掲載の基準は特にないが、観光地の一部として、段階の世代以降をターゲットにして、彫り物などが特徴的な神社等を掲載し、関心を持っていただきたい。歴史的な価値については十分理解している。神社、仏閣は文化財指定後に公費による助成が出来る。一方、指定後は自由な変更が出来ないのがこれまで指定されなかった主な理由である。

村長 観光の一端を担う文化財になる様、力を入れていく必要がある。村民が地域を理解する上でも重要な事であると考えている。

5月臨時会議

5月10日に臨時会議が開催され、佐々木正夫議員から提出された議員辞職願を全会一致で許可しました。

また、除雪費及び4月の人事異動に伴い行った各会計補正予算の専決処分報告がありました。

専決処分の報告

- 平成29年度一般会計補正予算（第8号）
- 平成30年度一般会計補正予算（第1号）
- 平成30年度介護保険特別会計（介護サービス事業勘定）補正予算（第1号）

請願・陳情

6月定例会議で3件の陳情が提出され、所管する常任委員会に付託し、審査の結果3件を採択すべきものとし、要請に基づき意見書を提出することに決定しました。

採択とした陳情

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担割合2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の陳情
(陳情者) 秋田県教職員組合
執行委員長 櫻田 憂子 外1名
- 地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情
(陳情者) 連合秋田横手湯沢地域協議会
議長 齊藤 斉
- 地方消費者行政に対する財政支援（交付金等）の継続・拡充を求める陳情
(陳情者) 秋田弁護士会
会長 赤坂 薫

6月定例会議議決事項名

監査委員の選任について	
個人情報保護条例の一部を改正する条例	
国民健康保険税条例の一部を改正する条例	
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	
物品供給売買契約の締結（除雪ドーザ14t級購入）	
平成30年度一般会計補正予算（第2号） ※修正部分を除く	
平成30年度国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	
平成30年度介護保険特別会計(保険事業勘定)補正予算(第1号)	
専決処分等	税条例等の一部を改正する条例
	国民健康保険税条例の一部を改正する条例
	平成29年度一般会計補正予算（第9号）
	平成29年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第5号）
	平成29年度介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第4号）
	平成29年度簡易水道事業特別会計補正予算（第5号）
	平成29年度下水道事業特別会計補正予算（第5号）
繰越明許費繰越計算書	

30年度一般会計補正予算(第2号)の主なもの

歳入	
○繰入金	
財政調整基金繰入金	5,800万円
○村債	
過疎対策事業債	9,260万円
緊急防災・減災事業債	1,000万円
歳出	
○総務費	
高校生バス通学費等補助金	690万円
設計等委託料(FMラジオ地形的難聴発生地点調査)	400万円
○衛生費	
生ゴミ堆肥化推進事業委託料	810万円
○農林水産業費	
設計等委託料(長平地区農業用水路・大柳沢堰)	400万円
○商工費	
設計等委託料(ジュネス2・ホテルプラン)	420万円
本工事費の追加(スキー場リフト・ジュネス2・ホテルプラン)	8,000万円
○土木費	
設計等委託料の追加(日影地区資材置場整備)	300万円
本工事費の追加(村道維持補修・改修等)	800万円
設計等委託料追加(三又岩井川線ほか消雪施設)	500万円
○消防費	
本工事(防火水槽設置工事2基)	1,000万円
○教育費	
学校給食費助成金	927万円

※補正額が300万円以上のものを抜粋

常任委員会合同 村内視察

6月14日、総務教育民生常任委員会と産業建設常任委員会は合同で各地区から提出された新規要望事項について現地を視察し、各地区の代表の方々から要望事項の具体的な内容や現状について説明を受けました。

調査には、副村長と担当課長も同行しており、現地調査終了後に対応策などについて検討会を開催しました。



大沢川の草の根除去（下田・田子内地区）



古くなった遊具の更新（平良地区）



狭くて危険な橋の拡幅（岩井川地区）



生活用水路の新設（間木地区）



冬期間崩落した水路の復旧（五里台）





甲子園球児の恩師でもある大沼校長

この人に聞きたい
あきこ
akikoの突撃
いんたびゅう

今回は、4月から東成瀬中学校長に着任された大沼一義氏にインタビューしました。

- 明子** まずは、野球部優勝おめでとうございます！ご感想をお願いします。
- 大沼** 3年生が9人しか居ない中で、「おみごとー」の一言です。創立72年目での総体初優勝なので、うれしく思っています。
- 明子** 校長先生の部活動経験は。中学校は野球部で、高校と大学ではハンドボールをやっていました。高校ではインターハイへも出場しました。
- 大沼** それでは、本題にはいりません。ご出身、ご家族、年齢をお願いします。
- 明子** 横手市十文字町で、妻、子ども2人、父母の6人家族です。歳は53歳です。
- 大沼** 趣味や休日の過ごし方は。家が農家なので土日はその手伝いです。あと、サウナが好きでよく行きます。
- 明子** 東成瀬中学校へ着任される前は。
- 大沼** 南教育事務所に12年間居ました。13年ぶりの現場なので、もう浦島太郎状態です(笑)
- 明子** 東成瀬中学校へ来て感じたことは。
- 大沼** やさしいとか、協調性があるとか、素直という言葉がピッタリで、期待どおりの学校です。
- 明子** 村の雰囲気はどうですか。
- 大沼** 保護者とか地域の方々が学校に対して関心、興味のあるところだと感じるし、教育に対して熱い思いのある地域だと思います。
- 明子** 教員になったきっかけは。
- 大沼** 中学生のときの先生との出会いですね。陸上や相撲などスポーツを通じ、体育の先生になろうと思いました。
- 明子** どんな校長先生を目指していますか。
- 大沼** 東成瀬中学校の応援団長で、子ども、職員に「がんばれ！」と常にエールを送り続ける校長でありたいです。
- 明子** 最後に、新校長としての意気込みをお願いします。
- 大沼** 「未来につながる学校坂への思い」として中学校までの坂道に生徒みんなで名前を付けることです。
- 明子** 今日は、お忙しい中、ありがとうございます。
- 大沼** 野球部の県大会でのご健闘をお祈りします。

暫時
休憩
きゆうけい

▼二月、ピョンチャン冬季オリンピック・パラで多くの選手の活躍は日本中に感動を与えた。

▼サッカー・ロシアW杯ではサムライブルーが低ランクキングの中、厳しいグループリーグを勝ち上がった。2019ラグビーW杯日本大会、そして2020東京オリパラへと国内の盛り上がりは更に続いてゆくだろう。

▼村内の小中高生もスキー、野球、卓球、陸上競技等で活躍している。新たに将棋での活躍も期待される。児童生徒には、学業とともにスポーツ・文化活動への期待もしたい。

▼初めて参加した田子内歩け歩き大会、暑い中でも時折風が吹き、周りの景色を楽しみ、話しながら競うことなく、マイペースでフルコースを楽しく完歩した。多くのボランティアの皆さんありがとうございました。今後もずっと続けて欲しい。

(委員・佐々木 悦男)